

前澤友作が手掛ける新ビジネス
サービスを使った分だけ株がもらえる「カブアンド」
サービス利用による株の還元率を発表

2024年11月20日(水)よりサービス開始

株式会社カブ&ピース(代表:前澤友作、所在地:東京都港区)は、2024年11月20日(水)より電気、ガス、モバイル通信、インターネット回線、ウォーターサーバー、ふるさと納税といった生活インフラ関連サービスを提供いたします。サービスの利用者は、カブ&ピース社の未公開株を受け取ることができる(*1)、日本初(*2)のサービスです。電気代が株になる。ガス代が株になる。スマホ代が株になる。生活費が株に変わる、まったく新しい体験が始まります。11月1日の情報解禁以来、SNSをはじめ話題になっていた、株の還元率を含むサービスの全容を発表しました。

*1 株の受け取りにはサービス利用と株式の申込が必要です。

*2 サービスの利用を通じて、自社の未公開株を取得できるスキームが日本初であることを意味します。

株がもらえる

カブアンド



■未公開株の交換手続きとサービス別の還元率について

本サービスは 6 つの各サービスを利用することで、利用料金に応じた株引換券がもらえる画期的なサービスです。株引換券は株をもらうために必要な電子チケットのようなもので、1枚1円として株と交換することができます(*3)。お渡しする株はカブ&ピース社の未公開株です。株に交換しない場合は、本サービスの割引に使える割引券に交換することができます。

1



サービスの利用

電気やモバイルなどの、カブアンドのサービスを利用します。

2



「株引換券」をもらう

サービスの利用料金に応じて株引換券というデジタルチケットがもらえます。

3



「株」に交換する

もらった株引換券は株に交換できます。証券口座は不要で、マイページで簡単におこなえます。

*3 株引換券を株と交換するためにはウェブサイトからの申込が必要です。

本日よりサービスサイトにて、サービス利用による株引換券への還元率を発表しました。株引換券への還元率は、サービスごとに異なります。詳細はサービスサイトでのご確認をお願いいたします。

▼株引換券の還元率

KABU& 電気	KABU& ガス	KABU& モバイル	KABU& ひかり	KABU& ウォーター	KABU& ふるさと納税
通常会員 1% プラス会員 2%	通常会員 1% プラス会員 2%	通常会員 10% プラス会員 20%	通常会員 5% プラス会員 10%	通常会員 5% プラス会員 10%	通常会員 1% プラス会員 2%

▼株引換券が2倍になる会員プラン「KABU&プラス」



株をもっと貯めるなら!

KABU& プラス

株が**2倍**貯まる会員プラン

株引換券の還元率が通常会員の2倍になります。また、定期的に行うアンケートに答えるだけで株引換券がもらえたり、代表である前澤の記事にコメントで意見や質問を送れたり、プラス会員だけの特別コンテンツをご用意しております。

「KABU&プラス」は月額 500 円(税込)で加入いただけます。

■現在の株価は1株5円、今なら「最初の株主」になれる



お渡しするカブ&ピース社の株の現在の株価は1株5円(見込額)です(*4)。第1期の募集期間に申込みをしていただくと、最初の株主(*5)になることができます。

*4 2024年10月7日現在における、第三者評価機関によるカブアンド種類株式の評価額を基準として算出した発行価格(1株5円)による予定数であり、最終的に決定される発行価格(2025年4月25日に決定)とは乖離する可能性があります。その場合、交換できる株式数が異なります。

*5 「最初の株主」とは、公募によりカブアンド種類株式の割当てを受ける株主の中で最初であることを意味します。

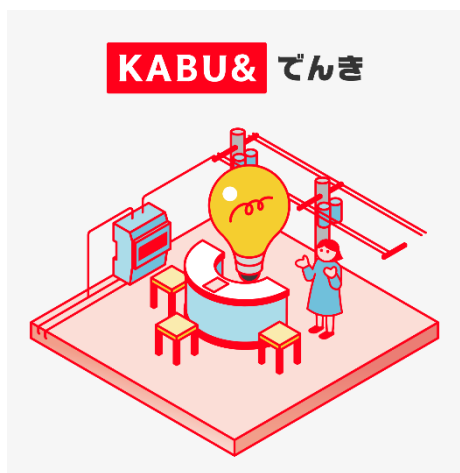
■なぜ株を配るのか、目指すのは「国民総株主」の世界

カブ&ピースは「目指せ、国民総株主」をテーマに、日本国内における株式投資家を増やし、日本国経済を活性化させることをミッションに掲げています。展開する事業は、生活インフラ関連事業で、電気やガスなど、多くの国民に関与するサービスを提供します。また、これらのサービスの利用者に、サービス利用の対価として、当社の株式を保有してもらう仕組みを同時に提供することで、当社ミッションの「国民総株主」を早期に実現させることを目指します。

ポイントなどでお客様を囲い込むのではなく、株式をお渡しすることで、私たちの経済圏にお客様兼株主として参加いただき、会社を成長および上場させ、所有する株式の価値を最大化させていくことを共通目標とします。また、当社の取り組みにより、株を所有することが国民全体に広がることで、一部の資本家に資本が偏り、富が偏在している状況を、資本の分散によって滑らかにし、格差の是正に繋げていきたいと考えています。

ホームページ：<https://kabuand.com/>

▼各サービス詳細



●「KABU&でんき」

- ・電気料金は地域の電力会社とほとんど同じ(*6)。
- ・切り替えに工事は不要で、品質はそのまま。

サービスページ：<https://kabuand.com/denki>

*6

地域の電力会社とは、北海道電力、東北電力、東京電力エナジーパートナー、北陸電力、中部電力ミライズ、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力をいいます。

地域の電力会社の従量電灯プランと基本料金は同じ、電力量料金は1銭/kWh以上安い料金となります。

地域の電力会社の従量電灯には燃料費調整単価に上限があり、「KABU&でんき」には上限がありません。そのため、燃料価格が高騰し、地域の電力会社の燃料費調整単価が上限に達した場合には、「KABU&でんき」の電気料金の方が高くなります。

2024年11月時点では、関西電力および九州電力エリアは燃料費調整単価が上限に達しており、「KABU&でんき」に乗り換えることで電気料金が高くなる可能性がありますのでご注意ください。

KABU& ガス



●「KABU&ガス」

- ・ガス料金は地域の都市ガスと会社の一般料金と同じ(*7)。
- ・切り替えに工事は不要で、品質はそのまま。
- ・関東(東京ガスエリア)、関西(大阪ガスエリア)、中部(東邦ガスエリア)、九州(西部ガスエリア)の4エリアで利用可能。

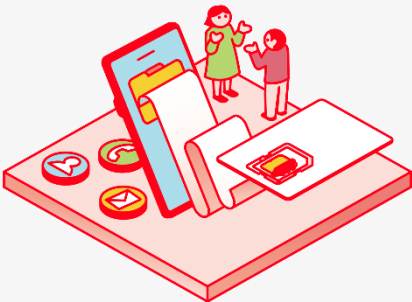
サービスページ: <https://kabuand.com/gas>

*7

2024年11月時点。地域の都市ガス会社とは東京ガス、大阪ガス、東邦ガス、西部ガスを指します。

地域の都市ガス会社の一般料金は原料費調整単価に上限があり、「KABU&ガス」には上限がないため、原料価格が高騰した場合には「KABU&ガス」の利用料金の方が高くなる場合があります。

KABU& モバイル

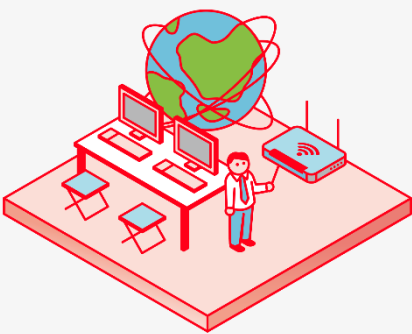


●「KABU&モバイル」

- ・MNP ワンストップ対応で端末、電話番号はそのまま簡単に乗り換えが可能。
- ・大手3キャリア(ドコモ、au、ソフトバンク)に対応しているため、エリアやご利用端末に合わせて最適な回線を選択可能。

サービスページ: <https://kabuand.com/mobile>

KABU& ひかり



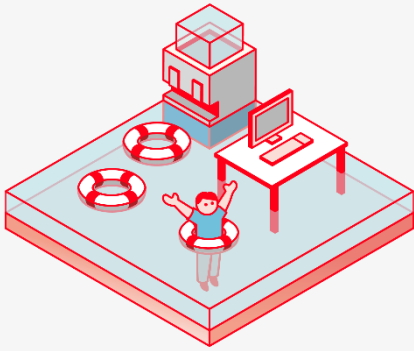
●「KABU&ひかり」

- ・フレッツ光回線を利用している事業者(光コラボレーション事業者含む)からの切り替えは、工事不要で簡単に切り替え可能。
- ・最大10ギガ(10Gbps)の高速インターネット通信のご利用で、オンラインゲームや4K動画などの大容量通信をストレスなく利用可能(*8)。

サービスページ: <https://kabuand.com/hikari>

*8 技術規格上の最大値です。パソコン機器やネットワーク機器の性能、利用環境、回線の混雑状況により異なります。また、10Gbpsは一部エリアのみ提供しております。

KABU& ウォーター



●「KABU&ウォーター」

- ・天然水のウォーターサーバーと浄水型サーバーの 2 タイプ 8 商品から選べる。
- ・業界最安級(*9)の月額 2,580 円(税込)の浄水型ウォーターサーバーをはじめ、ランニングコストを抑えたご利用が可能。

サービスページ: <https://kabuand.com/water>

*9 当社を含む浄水型ウォーターサーバーを取扱う 6 社のうち、以下の条件で比較し最安の月額利用料との差が 10%未満であったため本表記を使用。〈比較条件〉水道水を注いで使用する方式のウォーターサーバーのうち、月額利用料が原則定額制のもの/当社対象製品: Slim-R・litta/2024 年 9 月時点。

KABU& ふるさと納税



●「KABU&ふるさと納税」

- ・全国 1,500 以上の自治体、70 万点以上の豊富な返礼品から選べる。
- ・ワンストップ特例制度で、簡単に手続きが可能。

サービスページ: <https://kabuand.com/furusato>

本プレスリリースは、金融商品取引法に基づいた目論見書ではありません。カブアンド種類株式及び当社に関する詳細な情報が記載された目論見書は当社のウェブサイト(<https://kabu-peace.co.jp/prospectus.pdf>)よりダウンロード可能です。お申込みを検討の際は、目論見書を必ずご覧ください。